

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	物質化学工学演習
科目基礎情報					
科目番号	0001		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	学修単位: 4	
開設学科	物質化学工学専攻		対象学年	専1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	なし				
担当教員	大嶋 江利子				
到達目標					
教育目標: A, C, D, E、学習・教育到達目標: A-1, C-2, D-1, D-2, E-1					
生産工学および物質化学工学に関連する外国語文献を熟読して要約し、各分野での技術発展の歴史および最新の技術動向を総括して、特別研究でのテーマの設定および将来技術者として技術開発を担うための文献調査能力を身につける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	調査・収集した外国語文献を熟読して内容を理解した上で、発表資料にまとめてプレゼンテーションを行う。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語文献の調査・収集を行った後、熟読して指導教員との読み合わせを行う。また、パソコン等を用いて文献内容をプレゼンテーションにまとめる。 ・主として熟読する文献だけではなく、それに関連する文献(書籍・論文や資料)を調査・収集して一緒に読みながら、その文献の内容の位置付けを把握する。 				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・下記「授業計画」の“文献調査”、“文献内容の理解”、“発表資料の作成”の期間はあくまでも参考であり、どの程度の期間行つかは各自に任せる。 ・実施内容を定期的に記録すること。 ・指導教員および2名以上(注:副指導教員である必要はない)の合計3名以上の教員が評価する。評価基準は、文献調査能力25%、論文読解力25%、プレゼンテーション能力25%、質疑応答対処能力25%の計100%とする。総合評価は、指導教員60%、2名以上の教員40%の重みをつけて行う。総合成績60点以上を単位修得とする。 				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. 文献調査	自らの特別研究題目に関連したキーワードを認識し、それに基づき既往の文献をインターネット等を用いて調査・収集することができる。	
		2週	同上	同上	
		3週	同上	同上	
		4週	2. 文献内容の理解	収集した文献を熟読し、指導教員との読み合わせを通して、文献で記述された理論、実験方法、結果等を理解できる。	
		5週	同上	同上	
		6週	同上	同上	
		7週	同上	同上	
		8週	同上	同上	
	2ndQ	9週	同上	同上	
		10週	同上	同上	
		11週	同上	同上	
		12週	3. 発表資料の作成	文献の内容をプレゼンテーション資料としてまとめることができる。	
		13週	同上	同上	
		14週	同上	同上	
		15週	4. 発表会(前期)	発表会において、調査した文献の内容をプレゼンテーションすることができる。教員からの質問・意見に答えることができる。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	5. 文献調査	自らの特別研究題目に関連したキーワードを認識し、それに基づき既往の文献をインターネット等を用いて調査・収集することができる。	
		2週	同上	同上	
		3週	同上	同上	
		4週	6. 文献内容の理解	収集した文献を熟読し、指導教員との読み合わせを通して、文献で記述された理論、実験方法、結果等を理解できる。	
		5週	同上	同上	
		6週	同上	同上	
		7週	同上	同上	
		8週	同上	同上	
	4thQ	9週	同上	同上	
		10週	同上	同上	

		11週	7. 発表資料の作成	文献の内容をプレゼンテーション資料としてまとめることができる。
		12週	同上	同上
		13週	同上	同上
		14週	同上	同上
		15週	8. 発表会(後期)	収集した文献を熟読し、指導教員との読み合わせを通して、文献で記述された理論、実験方法、結果等を理解できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0